

[特集：保健・医療・福祉の連携～地域リハビリテーションにおけるチームアプローチ]

大和町訪問看護ステーションの現状

北村浩美

キーワード： 訪問看護ステーション、ホームケア

Current status of Yamato-machi Visiting Nurse Station

P. H. N., Hiromi Kitamura, President of Visiting nursing agencies of Yamato-machi

Key words: visiting nursing agencies, home care

〔訪問看護活動の背景〕

大和町には、日本の草分け的な訪問看護活動の出発があった。そして、医師が行う定期往診及び、必要なとき要請できる臨時往診の体制があり、24時間いつでも医療が受けられるという安心感が在宅ケア普及の背景のひとつにある。この実績の積み重ねの延長線上に大和町訪問看護ステーションがある。厚生労働省が示したゴールドプラン21の訪問看護ステーション整備目標は、平成16年度には全国で9,900ヶ所のところ、現在5,000ヶ所、新潟県では目標278ヶ所のところ現在99ヶ所で、まだまだ足りないという状況にある。

〔平成14年11月現在の職員体制〕

保健師	2 名
	(2名ともケアマネージャー兼務)
看護師	3 名
	(1名はケアマネージャー兼務)
理学療法士	2 名
	(2名ともケアマネージャー兼務)
作業療法士	1 名
	(1名はケアマネージャー兼務)
事務	1 名

〔大和病院から退院し、在宅サービスを利用するまでの一般的な流れ〕

- 1 病棟看護師のアセスメントにより退院後の在宅サービスの必要性が示され、在宅サービスの準備をすすめる。
- 2 退院カンファレンス(ケアマネージャー、サービス利用対象者、介護者、主治医、受け持ち看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、在宅介護支援センター、ヘルパー、デイサービス、訪問看護ステーション等、必要なスタッフが参加)にて、退院後の療養生活、在宅サービスの利用方法等について最終的な合意を図っている。
- 3 在宅サービスのスタート

〔訪問看護開始までの流れ〕

- 1 家族、意思、在宅介護支援センター、ケアマネージャー、関係機関等から訪問看護の相談をうける。
- 2 主治医の合意、訪問看護の指示を得る。
- 3 訪問看護スタートする。

〔平成14年10月における訪問看護の対象者の状況〕

実人数	112 名
述べ件数	418 名

これが行われている。

北村浩美 大和町訪問看護ステーション所長 (保健師)
 [連絡先] 〒949-7302 新潟県南魚沼郡大和町大字浦佐4115
 TEL: 0257-77-5445 FAX: 0257-77-3853